

テーマ
「自然の色いっぱい」
～園内の自然の色を見つけながら～

【テーマの設定理由】

自然豊かな地域の特徴を活かし、また、栽培活動にも取り組んでいるため「自然」をテーマとして設定する。また春から制作、色水遊びなどの活動の中で様々な色に触れてきた。自然の葉、実や自分達が育てた植物がどのような色の変化をしていくのか探求していく。

活動スケジュール

活動内容

苗植え

5月
オクラの苗を植えて育て始めました。



おおきくな～れ～！

色水遊び



染め紙



うわっ…ヌルヌルする～



和紙を染めてみよう！

夏の間には沢山オクラを収穫でき、食べつくしてあまり実が成らなくなったころ…すり鉢とすりこぎの使い方を子どもたちに伝え、身近な葉っぱで和紙に色が付くか“実験”してみよう！とオクラの葉とゴーヤの葉で実験。（お部屋にて）

赤や黄色い物を染めたい！との声から園内にある芙蓉の花・ゴーヤの花と熟れてオレンジ色になった実を使ってすりこぎでつぶしての実験（お部屋にて）。きれいな花の色から興味を引き“やってみたい”という気持ちが湧いていたようだった。ポットに入れてお茶屋さんごっこをしたり、染め紙をして友だち同士の色の違いを楽しんだ。

染まるかな～？



クラスで何度も色水遊びを楽しみ、4・5歳児クラスと一緒に色水遊びも経験しました。

テラスにてカフェセットを使用しての初めての色水遊び。ペットボトルに3原色の食紅で色付けした水を用意し自由に混色を楽しみました。透明や白いカップに入れ替えて太陽光にかざしてみたり…スポイトですくい取り、少しずつ調合してにじむ様子を楽しんでいた。

振り返り

「すごいきれいな黄緑」
「お茶みたい」
「え…なんか匂いがヤダ…」
「なんか…ぬるぬるする～」

振り返ると…

「きれいだったからまたやりたい！」
「枯れた葉っぱだとどうなるかなあ？」
「赤や黄色の物を染めてみたい！」

活動のために準備した素材や道具・環境の設定

オクラの苗・ゴーヤの苗・すり鉢・すりこぎ・ポット・ドリッパー・様々な素材のカップ・お皿・スポイト・色の変化が見えやすいビニール・様々な素材の紙・野菜の種・土・プランター等

始めはオクラを育てることから始まったが、園内の自然物を使用して染め紙をして楽しむうちに「こうするとどうなるだろう？」と疑問を持ち、興味を掻き立てることで次への活動につながり探究心を持つことが出来たと思う。ただ、気持ちの持続は3歳児にとって難しいのか担任の振り返りの弱さなのか…もう少し活動が広がるようなやり方があったのかもしれない。